

森林・林業総合情報誌

しまねの森林

33

NO. 平成25年10月
通巻273号

森林のトピックス①

P2

売りませ! 「神々の国しまねの木」
～県外出荷の現状と課題～

大阪事務所

森林のトピックス②

P4

ツキノワグマにご注意!!

森林整備課 鳥獣対策室

森林へ行こう!

P5

vol.28 冠山(石見冠山) (邑南町)

森林の知恵袋

P5

シリーズ③ マダニに注意

特集

P6

2013「しまねの森林」
フォトコンテスト結果発表!

森林の研究

P8

コンテナ苗を使った造林技術

中山間地域研究センター 農林技術部 森林保護育成科

森林のトピックス③

P9

森林のプロフェッショナル vol.5

川西功德さん(有限会社奥出雲椎茸 事業部長)

2013『しまねの森林』フォトコンテスト入賞作品



2014『しまねの森林』フォトコンテスト 作品募集開始!

売りました! 「神々の国しまねの木」

～県外出荷の現状と課題～

大阪事務所

島根県では、「木材製品県外出荷しまね事業体連合」を中心とした県産木材製品の県外出荷量拡大の取組を始めて約1年半が経ちました。

大阪事務所では、大阪や名古屋で開催される展示・商談会の出展協力、木材問屋・建築士・工務店等への会社訪問、事業体の訪問同行、イベントや他県の取組等の情報収集など、取組を支援しています。

また、会社訪問や得られた情報は、「なにわ通信」というメールマガジンで事業体連合の皆様など関係者に情報提供をしています。



ハウジング&リフォームあいち2013 (H25.3名古屋)



神々の国しまねの木展示・商談会 (H25.7大阪市)



島根県産材を使った構造見学会 (H25.9枚方市)

◆木材製品はどうやって県外へ出荷されていくの?

建築用材では、メーカー（製材所等）から市場、問屋など中間事業者を介してエンドユーザー（大工、工務店、ハウスメーカー等）に出荷される場合やメーカーから直接エンドユーザーに出荷される場合など様々な流通形態があります。〔例えば、製材所→木材市場→問屋→材木店→工務店〕

◆地域材取扱の現状は?

大阪では、宮崎県、熊本県、徳島県、愛媛県、高知県、兵庫県の製品が地域材として認知度が高く、いずれも安定した量、値頃感、一定の品質で供給されることから引き合いも強いようです。一方、島根県産材は他産地と比べると単発的で地域材として認知度は低いのが現状です。

◆これまでの取組から見てきたものとは?

例えば、

- 地マツに対する関心が根強くある。(兵庫、京都、愛知)
- スギ・ヒノキ3層パネルのような無垢に近く、狂いの少ない、多用途に使える製品に関心が高い。
- スギ、ヒノキの製品は、類似品が多く価格競争に巻き込まれやすい。また、定時、定量の出荷を求められても応えられる事業体はほとんどない。
- 取引条件として、従来型の製材品（荒材）ではなく、構造材はプレカットされたもの、床壁など材はプレーナー等加工されたものを求められる。(大工さんの加工する場所がないなどによる。)
- 人工、天然を問わず「乾燥」は必須。
- ストーリー性や特徴のある商品づくりが重要。
- 素材そのものより加工による品質が評価される。
- 行政と民間の一体の売り込みは、相手の信用を得やすい。

以上、これらのニーズにどれだけ応えられるのでしょうか。

県内の事業体は、ほとんどが零細な地域の製材所で、オーダーメイドの仕事をしてきた経緯から在庫を多く抱え販売する体制は整っていません。

今後、県外への出荷量を拡大していくには、各事業体による商品開発、供給体制の整備を含めた販売戦略の確立が急がれるとともに事業体の協力、連携関係がより一層求められます。

しまねの木を活用した『森』からつながる『家』づくり



「しまねの木の家」づくり安心サポート

「しまねの木の家」推進センター(一般社団法人島根県住まいづくり協会内)
島根県松江市北田町35-3 建築会館内 TEL(0852)31-1282 <http://www.sumai.ne.jp/>

(一社)島根県住まいづくり協会は、
 地産地消でしまねの家づくりを目指す
 地元の工務店です。
 家を造るなら、
 住まいづくり協会にご相談ください。



地域に根ざした新しい住まいづくり、街づくりのために

(一社)島根県住まいづくり協会

**2013
 しまね県民
 住宅祭**

松江会場 開催!

日時 平成25年
11月1日(金)~11月10日(日)
 10:00~17:00【11月1日は14:00~17:00】

会場 島根県松江市東奥谷町
「アークタウン東奥谷」

出展者 (株)大倉ホーム・(株)金見工務店・(株)建装
 (株)三協住宅・(株)タケシバ建設・中央建設(株)
 中央ホーム(株)・(株)藤栄工業・西日本ホーム(株)
 ハウジング・スタッフ(株)・(株)ひらぎの・(株)豊洋
 松江土建(株)・(株)松尾工務店・(株)松工建設
 円建創(株)・(株)山本工務店



問い合わせ先 ● 一般社団法人島根県住まいづくり協会 TEL 0852-31-1282

ツキノワグマにご注意!!

森林整備課 鳥獣対策室

秋は、クマが冬眠に備えるため、餌を求めて活発に活動するようになります。

また、行楽やキノコ狩りなどで、人が山に入る機会も多くなる時期です。

クマによる被害を避けるため、以下のことに注意しましょう。



①クマとの出会いを避けるようにしましょう

- 山に入る前は、クマの出没状況などの情報を、地元などで集めましょう。
- 山中では、2人以上で行動し、鈴やラジオで、クマに自分たちの存在を知らせましょう。
- 早朝や夕暮れは、クマの行動する時間帯と重なるため、特に注意してください。

②もしクマと出会ってしまったら

- 遠くにクマを見つけたら、刺激せず、ゆっくりその場を離れましょう。
- 子グマを見かけたら、近くに親グマがいるため、速やかにその場を立ち去りましょう。
- クマはおとなしい性質なので、もし見つかっても、驚かさなければクマの方から立ち去るはずですが。
- それでもクマが近づいてきたら、慌てず、リュックなどの荷物を置き、クマの注意をそらしながらゆっくりとその場を離れましょう。



一番大切なことはクマに出会わないようにすることです。
クマのいる山に入る時は、慎重に行動するようにしましょう。

狩猟が始まります!

鳥根県では、イノシシ・ニホンジカの狩猟期間は

11月1日～翌年2月末日



その他の狩猟鳥獣の狩猟期間は

11月15日～翌年2月15日



留意事項

ハイキングや山仕事などで山に入られる方は、自分の存在を狩猟者に知らせるような工夫をお願いします。

- 赤やオレンジ色の目立つ服を着る
- 携帯ラジオをかける など



安心安全・美味しいキノコをお届けします。

- ・椎茸、舞茸、エリンギ
- 『美味しまね認証』取得
- ・椎茸菌新品種『雲太-1号』開発

有限会社奥出雲椎茸
鳥根県仁多郡奥出雲町三沢 98-3
TEL 0854-54-2150
FAX 0854-54-2151

株式会社舞茸奥出雲
鳥根県仁多郡奥出雲町八川 889-2
TEL 0854-52-0017
FAX 0854-52-3370



緑の募金

森林に
『あなたの思い』
届けます!

(公社)鳥根県緑化推進委員会
〒690-0886 松江市母衣町55 鳥根県林業会館内
TEL (0852) 21-8049 FAX (0852) 21-8231

東日本震災地域の森林復興を支援します

賛助会員を
募集しています

現在、252団体・29個人
のご参加をいただいております。

年会費 (団体) 1口…10,000円から
(個人) 1口… 2,000円から

会費は、企業参加の森づくりや
地域の緑化活動などに役立てられます。

森林へ行こう! vol. 28

冠山(石見冠山) 邑南町/標高: 859.3m

冠を被ったような形から冠山と呼ばれる山が、中国山地には数多くあります。このため、邑南町井原と高見の境にある冠山は一般に“石見冠山”と区別して呼ばれています。

中国地方の大地形は、大万木山〔vol.18参照〕などでも紹介したとおり、脊梁部の標高1200m前後の隆起準平原を「高位面」とし、大別して3つの準平原からなる階段状地形となっています。石見冠山のある石見高原は、山陽地方の吉備高原とほぼ同じ標高500m前後の「中位面」に分類され、中国山地の脊梁部を挟んで“吉備高原面”と総称されています。そして、石見冠山はその石見高原の山々の中に屹立し、周囲を見渡す堂々とした山容となっています。

石見冠山のある邑南町は、奥出雲町などと同様に、“たたら製鉄”が盛んに行われたところで、“野だたら”と呼ばれる簡易な“たたら”の遺構が多く見られます。石見冠山山麓の円の板にある“三滝の観音”は、戦国時代に関東の北条氏に追われて、この地に移り住み“たたら製鉄”で栄えた野田氏によって建立されたものと伝えられています。



石見冠山山頂

石見冠山には、東西2つの登山コースがあります。西側の野原谷コースは、国道261号線沿いの深篠川キャンプ場上流の町道沿い登山口からで、メタセコイアの大木を経て谷間の急坂を登り、“たいのすけ鈿跡地”の標識がある峠から支尾根を経て、主稜線上の山頂に至るコースです。また、東側の円の板コースは、“三滝の観音”へ至る林道円の板線沿いの登山口から、主稜線で野原谷コースと合流して山頂へ至るコースです。【所要時間(野原谷コース登り): 約90分、登山適期: 3月~12月】

石見冠山は、東西2つのコースで同時に登山行事が行われるなど地域をつなぎ、親しまれている秀峰です。
〔内藤暢文〕



矢上(於保知)盆地と石見冠山



森林の知恵袋

シリーズ③ マダニに注意

林業課 林業普及スタッフ フタトゲチマダニ(成虫) 皮膚咬着



弊誌NO.32号(平成25年7月)においてマダニにかまれたことにより感染する病気「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)」について、薬事衛生課からの情報を掲載しました。本稿では、我が国における発生状況並びに予防対策等について、さらにお話します。

I 国内の発生状況〔薬事衛生課資料〕

- 国内では2013年1月、山口県で初めて報告〔2012年秋に発生した事例〕
- 2005年~2013年(9月13日現在)に西日本で43人(18人死亡)
【地域別患者数(死者数)】
九州地方18人(6人) 中国地方10人(5人)
四国地方13人(6人) 近畿地方2人(1人)
- 中国地方の県別患者数(死者数)
山口県4(3) 広島県3(1) 岡山県2(1) 島根県1(0)
- 主な症状は発熱、下痢、腹痛。死亡率は10%~30%。

II ダニ刺咬の予防

- 服装

- ①皮膚の露出を避ける。
- ②衣服は、そで縮まり、裾縮まりの良いものを着用する。
※シャツのそで口と襟、ズボンとシャツ(ベルトの周囲)及び靴下との境目などに防虫剤をスプレーしておく大きな防御効果が得られます。
- 森林作業(野外活動)中、森林作業(野外活動)後の対策
 - ①休憩、休息时间等には自分の衣服を叩いてダニを落とす。敷物等を工夫し、地面に直接腰を下ろさない。
 - ②終業時に、ダニの付着がないか、互いの服装(頭部、耳の中と後部、首の周りを含む)を点検する。
 - ③帰宅後、入浴等において、刺咬頻度の高い頭部(髪の毛の中)や耳の中、耳の後部、首の周り、脇の下などに刺咬痕がないか確認する。

III ダニに刺咬された場合の措置

- 自分でダニを取り除くと、ダニの一部が皮膚に残る場合があるので、医療機関で、刺咬した虫体を取り除いてもらう。
- 感染症の初期症状と思われる症状が現れた場合は、医療機関で処置、治療を受ける。

2013 「しまねの森林」フォトコンテスト

毎年恒例となりました「しまねの森林」フォトコンテスト。今年は県内外27名の方から71点の応募がありました。その中から選ばれた入賞作品11点を発表します。

最優秀賞



田坂 将さん
「頂上は近い」(奥出雲町)

優秀賞



「談笑」(出雲市)
山田 勉さん



「森の道」(大田市)
行長好寿さん

地球にやさしいカートカン

※国産材30%以上使用した紙製飲料容器です。

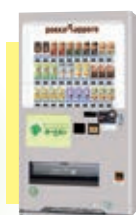
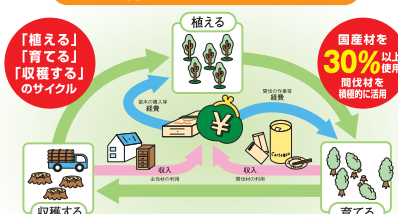


カートカン(紙製飲料缶)は
第三回エコプロダクツ大賞
エコプロダクツ部門
農林水産大臣賞受賞



●紙製飲料容器『カートカン』は
ストローいらずでゴクゴク飲めます!

緑のサイクル



pokka sapporo



お問い合わせは「自販機本部」
(03)5634-1621まで

ポッカサッポロフード&ビVERAGE株式会社
<http://www.pokkasapporo-fb.jp/>

トコンテスト結果発表！

入
選



「森の旋律」(雲南市)
原田剛志さん

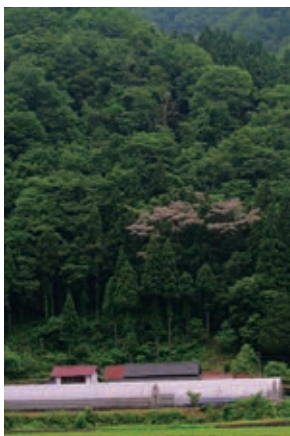


「親子で森造り」(松江市)
佐伯範夫さん



「父と子、自然を楽しむ」(雲南市)
木下正治さん

佳
作



「花咲く裏山」(益田市)
入江孝美さん



「ひとやすみ」(安来市)
山本琴美さん



「三瓶山定めの松」(大田市)
藤原 馨さん



「銀山を抱く森」(大田市)
河口 毅さん



「里山風景」(浜田市)
森山豊治さん

たくさんのご応募
ありがとうございました！

【入賞作品展のお知らせ】

11月9日(土) 10:00~15:00
中山間フェアin い〜なん
(中山間地域研究センター)
飯石郡飯南町上来島1207

2014

「しまねの森林」フォトコンテスト

作品募集を開始します。詳しくはP.11の
インフォメーションをご覧ください。

森林 の 研究



みーも博士

コンテナ苗を使った 造林技術

中山間地域研究センター
農林技術部 森林保護育成科

■コンテナ苗とは

マルチキャビティコンテナ（写真1）で育成される苗で、用土と根が成型された「根鉢付き苗」です（写真2）。近年は国有林での植栽が拡大しており、低コストで再造林できる新たな手法として注目されています。

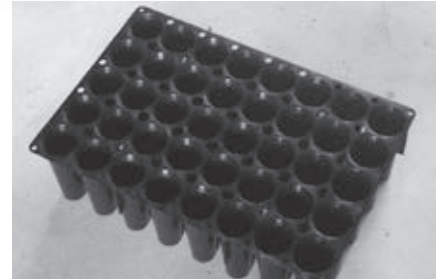


写真1 マルチキャビティコンテナ

■コンテナ苗の特徴

コンテナ苗には普通苗を比較して、通年植栽が可能、活着率が高い、植栽時間を短縮できる、などのメリットがあるとされています。しかし、コンテナ苗の価格は普通苗と比較して約2倍と高額です。このため、コンテナ苗生産の低コスト化が課題です。

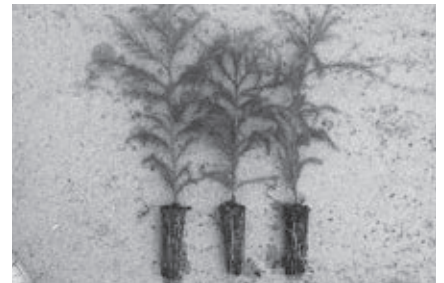


写真2 スギのコンテナ苗

■研究の取り組み

当センターではコンテナ苗による造林技術を確立するため、本年度からつぎの試験を行っています。

○育苗試験

コスト・軽量性を考慮した育苗技術を確立します。また、地域資源を活用するため、竹パウダー、廃菌床などを用土として使った育苗の可能性を検証しています。現在のところ、竹パウダーを用いたコンテナ苗は軽量かつ成長も良好であることが確認されており、期待されます。

○植栽工程・成長調査

コンテナ苗による造林コストを調査・分析しています。これまでに、植栽コストは普通苗より軽減できることを確認できました。また、植栽後の活着率や成長などについても調査しています。 【主任研究員 陶山大志】

木造建築の未来を築く。「しまね木造塾」コアスタッフ一同

- 村上建築設計事務所
- 建築設計事務所飴屋工房
- 蔵本総建コンサルタント
- 宇佐美建築設計室
- 宇田川孝治建築設計事務所
- アトリエ SHUN
- 中村建築設計事務所
- 田中まさこ設計室
- 渡邊建築工房株式会社
- 田中屋工房
- 有限会社万設計





川西功徳さん (有限会社奥出雲椎茸 事業部長)

～日本一を目指す情熱と好奇心～

○普段からどんなことを心掛けていますか？

一人ひとりのお客さんに喜んでもらえるように、小回りをきかせた販売をしようと考えています。他の産地がやらないような商品の規格や、ラベルシールの向き・位置の調整といった細かい要望がお店から来たときにそれに応える。今は、“つくったものをいかに売るか”ではなく、“お客さんに合ったものをいかにつくるか”という時代になっています。

○生産コストを抑えるための取組は？

わたしたちの会社は、原木調達から生産、販売まで産地で一貫してやっていますが、種菌だけは買っていました。本当に産地で独立するために、種菌も自分たちでつくろうとプロジェクトを組み、4年かけて雲太1号ができました。菌床をつくるうえで最もコストがかかる種菌を自分たちでつくることによって、大幅なコストダウンとなります。さらに県内の生産者へ菌を提供できるようになれば、島根県全体のきのこ産業発展につながると期待しています。

○島根きのこ生産振興会についておしえてください！

安全・安心なきのこを提供しながら、より強いきのこ産業を目指すため、県内14のきのこ生産団体で発足しました（現在は15団体）。ひとつの団体が得た栽培技術を県内の他の産地へ提供し、菌床工場での生産コストを下げ、最終的には末端の生産者のコストを下げる。もちろん販売協力もできるところがあれば幸いです。そうやって、島根きのこのブランド化を目指しています。



○今後の目標は？

菌の開発とは、培養方法・栽培方法の開発です。これを確立すれば、県内・県外の他の産地にも技術提供ができます。生産量では大手企業と競争できないけれど、技術だったら地域や規模は関係ない。技術でもって「きのこといえば島根県」といわれるようにになりたいですね。

今後も新たなチャレンジをしようと考えています。新菌種の開発は時間とお金がかかるうえに、実験で必ず思い通りの結果が得られるわけではありません。これまでも実験中での発見がたくさんあり、それが面白く、興味深いです。

【インタビューを終えて】

商売に対する「プロフェッショナル」の精神が、とても勉強になりました。県全体で動き出した島根のきのこ産業のこれからが楽しみです。

森林の中で働く人のお手伝いをします

1. 林業労働者の募集
2. 新規就労者及び雇用主に対する研修
3. 林業就業促進資金の貸付
4. 林業雇用に関する情報の提供・相談その他の援助
5. 雇用改善のための啓発活動

島根県林業労働力確保支援センター（公益社団法人 島根県林業公社内）

松江市黒田町 432 番地 1(島根県土地改良会館 3F)

TEL(0852)32-0253 FAX(0852)21-4375 E-mail shimane-roukakuc@forestry-shimane.or.jp



インフォメーション

島根県民の森
飯石郡飯南町小田

県民の森へ行こう！

県民の森ではトレッキング、木工教室等各種イベントを開催しています。自然や森の大切さ、木の温かさなどを、ご自身で感じてください。

11月～3月のイベント情報

- ◆11月3日(日)
紅葉の指谷奥縦走
〈定員20人〉
 - ◆11月10日(日)
紅葉の琴引山縦走
〈定員20人〉
 - ◆11月17日(日)
きのこピザと究極の焼き芋くらべを楽しむ
〈定員20人〉
 - ◆12月1日(日)
初冬の大万木山トレッキング
〈定員20人〉
 - ◆3月1日(土)
スノーシューで雪の森を歩こう
〈定員20人〉
- 〈申込先〉
飯南町ふるさとの森 もりのす (旧県民の森研修館)
TEL0854-76-3119
※事前申し込みが必要です。



もり
山陰の森林・環境を守るNPO法人やボランティア団体が結集しています。

**森林を守るう！
山陰ネットワーク会議**

ホームページアドレス <http://www.mori-sanin-net.jp/>

事務局 山陰合同銀行地域振興部内 松江市魚町10 TEL.0852-55-1820

身近な自然に親しもう！ 島根県立ふるさと森林公園
触れ合おう！ 松江市宍道町佐々布

「里山自然塾」に参加してみませんか？

ふるさと森林公園を管理している島根県立緑化センターでは、公園内の自然を活用したイベントの一環として里山自然塾を年間11回開催しています。

11月～3月の講座のご案内

- 第7回◆11月3日(日)〈定員20人〉
秋の里山を楽しむ!コケ玉、落ち葉アート、究極の焼き芋
園内の散策をしながら、紅葉したり、実の付く植物等を採取し、2種類のコケ玉を作ります。また、落ち葉アートや究極の焼き芋も作ります。
- 第8回◆12月8日(日)〈定員20人〉
里山素材のリースを作ろう!
里山に自生するツル植物や木の実等を、散策しながら採取し、味のある里山素材のリースを仕上げます。間伐したヒノキの葉も用意します。
- 第9回◆1月12日(日)〈定員20人〉
春の七草粥と里山の草餅づくり
春の七草について、その薬効も含めて学び、実際に採取し、七草粥で試食します。また、昔なつかしい草餅も作ります。
- 第10回◆2月2日(日)〈定員20人〉
人工林と雑木林! 燻製とヒノキの和紙づくり
人工林と雑木林の今を学び、燻製とヒノキの和紙を作ります。
- 第11回◆3月2日(日)〈定員20人〉
里山の循環的利用を考える! シイタケ、ナメコ植菌
人と雑木林のつながりを考え、その利用法のひとつであるキノコの原木栽培について学びます。

- ◇開催時間：各回とも10時～15時
- ◇参加費：500円
※申し込み順に受付け。定員+若干名で締切ります。
※雨天でも実施します。雨天時は雨具をご用意ください。
※散策を伴うメニューの場合は、長袖・長ズボン・長靴をお勧めします。また、夏から初秋にかけては、虫刺されに弱い方は、虫よけをご利用の上、ご参加されることをお勧めします。
- ◇お申込み・お問い合わせ先：
島根県立ふるさと森林公園学習展示館
Tel/Fax 0852-66-3586
Eメール morifure@coffee.ocn.ne.jp
※住所・氏名・電話番号を明記の上、お申込み下さい。
(担当：野田・宮崎・小林)

サンケイの松くい虫防除薬剤

| | |
|---|--|
| 多目的使用(空中散布・地上散布)ができる スミバイン®乳剤 頼れる松枯れ防止用散布剤 モリエート®SC 樹幹注入剤 グリーンガード®エイト | 伐倒木用くん蒸処理剤 キルパー®40 ナラ枯れ予防用樹幹注入剤 ウッドキング®SP 微量注入用 ナラ枯れ予防用樹幹注入剤 ウッドキング®DASH |
|---|--|

お問い合わせは最寄りの県森連・森林組合へ

サンケイ化学株式会社
大阪市淀川区西中島4-5-1 TEL 06(6305)5871

除草はおまかせ下さい!

竹類に効果抜群です! **クズ株処理剤**

○ **テンレート**

非農耕地用除草剤

○ **クズコロシ液剤**

1株ワンブッシュ 経済的

◎ **日本カーリット株式会社** 九州営業所 福岡市博多区博多駅前1-4-4
☎ (092)473-6521 FAX (092)451-8195

◎ **野津善助商店** 本社 八東郡東出雲町大字錦浜583-10
☎ (0852)53-0670(代) FAX (0852)53-0674
E-mail: notsu@tx.miracle.ne.jp

新刊『出雲の山城』 山城50を厳選し、写真や縄張り図で詳しく紹介!

—山城50選と発掘された城館—

定価 1,890円(本体1,800円+税90円)

ご購入希望の方は、下記へご連絡ください。申込用紙をFAXにてお送りいたします。ご購入の上ご返送お願いします。

ご注文・お問い合わせは
ハーベスト出版【瀬谷口印刷内】
TEL 0852-36-9059 FAX 0852-36-5889
URL <http://www.tpprint.co.jp/harvest/> E-mail: harvest@tpprint.co.jp 〒690-0133 島根県松江市東長江町902-59

ふるさとの森を守る。

農林中央金庫

中国農林水産環境事業部

岡山市北区磨屋町9番地18の101号 TEL (086) 222-0675

島根県の恵み豊かな自然、
緑豊かな森林を撮ろう!!

2014 『しまねの森林』フォトコンテスト

■テーマ 「しまねの森林」

島根県の森林・山々、シンボリックな樹木、森と人とのふれあい、林業、山の幸…。あなたが見つけた「しまねの森林」を写真に撮ってご応募ください。(スナップ写真大歓迎)

■応募作品

1人5点まで(デジタル写真可、組写真不可)
ただし、島根県内で撮影した未発表のものに限ります。

■写真サイズ

2Lサイズ～A3サイズ
(台紙貼り付け不可)

■応募方法

必要事項を記入した応募用紙を作品の裏側にセロテープでとめてご応募下さい。

■応募締切

平成26年7月31日(木) 当日消印有効

■応募・お問い合わせ先

「しまねの森林」発行委員会事務局
〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
島根県庁林業課林政企画グループ TEL 0852-22-5163

■表彰

最優秀賞1点(賞状・賞金3万円) 入選3点(賞状・図書カード5千円)
優秀賞 2点(賞状・賞金1万円) 佳作5点(賞状・図書カード3千円)
※同一応募者の方の重複しての受賞はありません。

■審査

主催者が委嘱する審査委員会において選考、決定します。森林・林業総合情報誌「しまねの森林」(No.36) 平成26年秋号の誌面に入賞作品を掲載のうえ発表します。また、入賞者には直接通知します。

☆こちらの募集要項は、島根県農林水産部林業課HPから印刷できます☆

2014しまねの森林フォトコンテスト [検索](#)

2013 最優秀作品



「頂上は近い」(田坂 将さん)

■応募上の注意

- ◆人物を被写体とする場合は、応募に際しては必ず本人の承諾を得て下さい。
- ◆入賞作品の著作権は、主催者に帰属します。使用したフィルム(ポジ、ネガ)、画像データ(CD-Rなどのメディア)を後ほど提出していただきますので保管をお願いします。
- ◆応募作品は原則として返却しません。ただし、返信用封筒(切手貼付、宛名明記)を同封で応募のあった返却希望者には、審査終了後返却します。入賞作品は返却しません。
- ◆入賞作品は、「しまねの森林」ほかの広報に使用します。
- ◆入賞作品の広報にあたっては、氏名を公表します。
- ◆応募用紙に記載された個人情報、入賞通知などの連絡にのみ使用し、その他の目的では一切使用しません。

主催/「しまねの森林」発行委員会

2014「しまねの森林」フォトコンテスト 応募用紙

| | | | |
|----------|-----------|---|-----|
| 住所 | 〒 _____ | | |
| TEL | () _____ | | |
| 氏名 | () 才 | | |
| 職業または学校名 | _____ | | |
| 撮影場所 | 市 | 町 | 村 |
| 撮影年月 | 平成 | 年 | 月 日 |
| 作品タイトル | _____ | | |

2013

中山間フェア in いーなんへ行こう!

- 日時 平成25年11月9日(土) 午前10時～午後3時
- 場所 島根県中山間地域研究センター場内
(飯石郡飯南町上来島1207)

中山間地域研究センターでは、より多くの県民の皆様に調査研究の成果が理解され、利用される研究機関となるよう飯南町と共催でイベントを開催します。当日は、親子一緒にお楽しみいただける「乳牛の搾乳模擬体験」、「吹き矢的的あて」、「木工教室」なども行いますのでご来場ください。

森林は、いつも危険と隣りあわせ

森林国営保険 に入りませんか



雪害

大量積雪による幹折れ、根返りなどの損害



火災

山火事で受けた損害

- 樹種、林齢に制限はありません。(天然林、竹林は除く)
- 1年単位で、ご希望の年数で加入できます。
- 火災、風害、水害、雪害、干害、凍害、潮害、噴火災の8つの自然災害が対象。

最寄の森林組合・森林組合連合会・県庁森林整備課までお気軽にお問い合わせください。

育林、林産、森林土木、造園等の施工管理

緑を育て水をはぐくむ

大和森林株式会社

代表取締役 椎名 宜三

本社 島根県松江市東朝日町87番地6 〒690-0001

☎(0852)21-6222(代)

営業所 鳥取、松江、益田、津山、三次



安全・安心・美味しい

日本産原木しいたけ栽培を応援します

一般財団法人 **日本きのこセンター**

三次支所

広島県三次市島敷町916-2

TEL 0824-63-1226 FAX 0824-63-2012

現地フラッシュ

林業普及
レポート

農林大
だより

広域

(有)奥出雲椎茸が「きくらげ」で
美味しまね認証を取得

- 日時：平成25年8月27日(火)
- 場所：島根県庁



県庁林業課

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kentyou/>

松江

斐伊川流域林業活性化協議会
における農林中央金庫の講演会
～事業活動におけるコンプライアンスについて～

- 日時：平成25年9月18日(水)
- 場所：林業会館（松江市母衣町）



東部農林振興センター

URL : http://www.pref.shimane.lg.jp/toubu_norin/matu_nourin/matu_fore/blog/cms/

雲南

雲南の木増産プロジェクト
長期育成循環林施業地
現地研修会を開催

- 日時：平成25年9月6日(金)
- 場所：出雲市佐田町



東部農林振興センター雲南事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kisuki/>

出雲

森林経営計画制度
多伎町地域地元説明会

- 日時：平成25年9月25日(水)
- 場所：出雲市多伎町
「多伎コミュニティセンター」



東部農林振興センター出雲事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-izumo/>

浜田

江津東小緑の少年団が
全国最高位
「みどりの奨励賞」を受賞

- 日時：平成25年8月2日(金)～4日(日)
- 場所：北海道石狩郡当別町「道民の森」



西部農林振興センター

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-hamada/>

県央

林業種苗生産技術
指導会を開催

- 日時：平成25年9月9日(月)
- 場所：邑南町及び大田市の苗圃



西部農林振興センター県央事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kawamoto/>

益田

建材フェアにおける
高津川流域材製品のPR

- 日時：平成25年8月23日(金)・24日(土)
- 場所：東京ビッグサイト



西部農林振興センター益田事務所

URL : http://blog.goo.ne.jp/f-masuda_001/

隠岐

森林作業道
作設オペレーター
育成初級研修

- 日時：平成25年9月24日(火)～27日(金)
- 場所：隠岐の島町伊後



隠岐支庁農林局

URL : http://blog.goo.ne.jp/f-oki_001/

農林大

応力波伝播速度測定機を
用いたシカ被害木
ヤング係数測定

- 日時：平成25年9月25日(水)
- 場所：出雲市十六島町



島根県立農林大学校林業科

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-nodai/>

森林・林業総合情報誌

しまねの森林

NO. 33
平成25年10月
通巻273号

発行：「しまねの森林」発行委員会

島根県・島根県森林組合連合会・島根県林業改良普及協会・島根県森林協会

島根県緑化推進委員会・島根県林業公社・島根県木材協会・島根県獺友会

独立行政法人森林総合研究所森林農地整備センター松江水源林整備事務所

協力：島根県農林水産部 林業課林政企画グループ

発行日：平成25年10月25日

ホームページアドレス：林業課 <http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/>

森林整備課 <http://www.pref.shimane.lg.jp/shinrinseibi/>

